

牛床にこだわる牛づくり

～牛づくりに魂を燃やす！！～

～牛歩のように堅実に～

はじめに



はじめに

私たちは4年前から和牛甲子園
に取り組んでいます！！

 第4回 和牛甲子園
総合評価部門 奨励賞

岩手県立 盛岡農業高等学校



出品牛 名号「30勝84」(去勢)

個体識別番号 13836-03802

血統 黒頭牛 × 黒毛和牛 × 安納牛

取引市場 A-3

開催日 2021年1月15日(土)

開催場所 アグベンチャーラボ/東京都中央卸売市場食肉市場

 第4回 和牛甲子園
総合評価部門 奨励賞

岩手県立 盛岡農業高等学校



出品牛 名号「30勝94」(去勢)

個体識別番号 13877-24763

血統 黒頭牛 × 黒毛和牛 × 平沢牛

取引市場 A-4

開催日 2021年1月15日(土)

開催場所 アグベンチャーラボ/東京都中央卸売市場食肉市場



出場3回目にして

A5 獲得

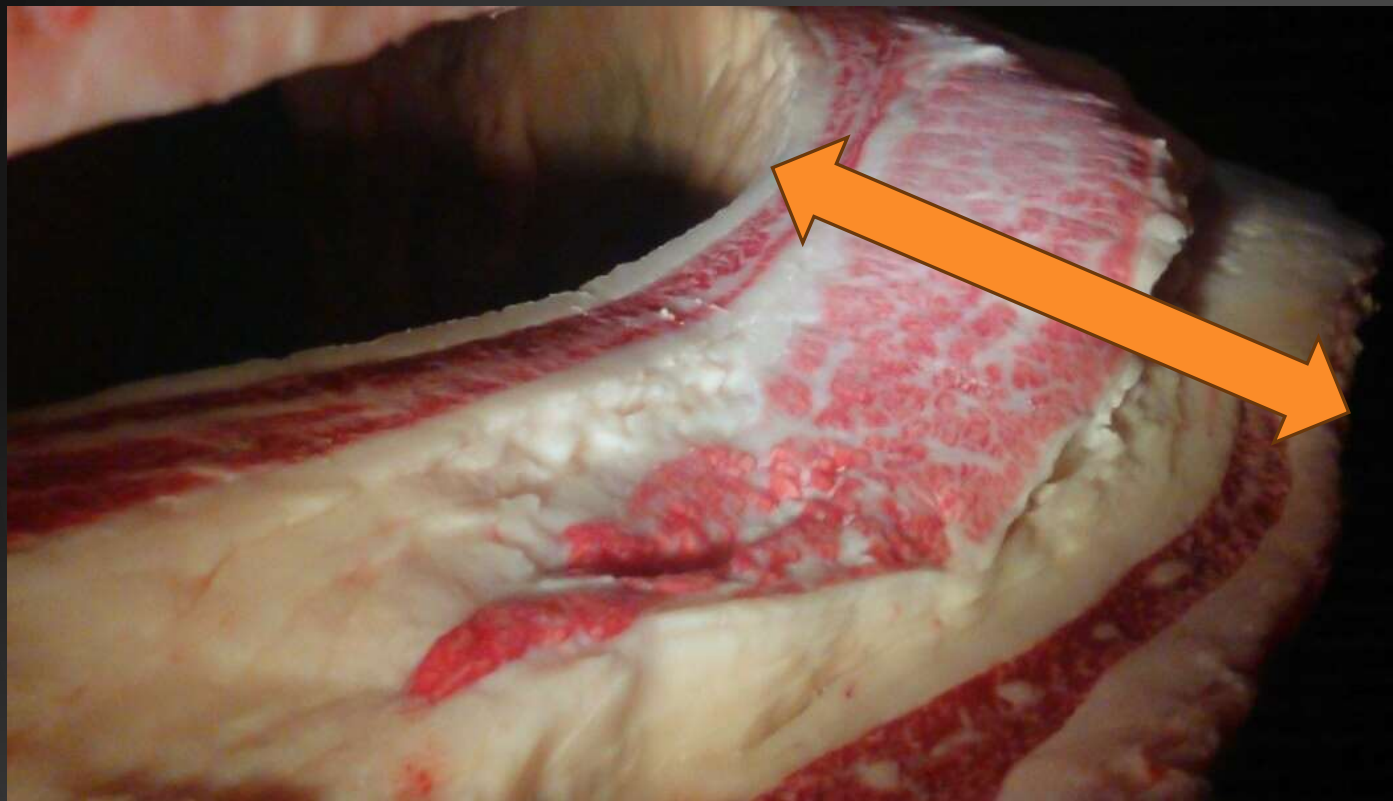


盛農晴花号



盛農亀之国号

昨年度の結果は



A5-12番

どちらも
バラ厚10cm

歴代最高値！！

はじめに

これまでの和牛甲子園に参加して
評価されたところは伸ばし、
課題点を少しでも解決し、
食べておいしい牛肉を作る！！

実施計画

● プラン **A**

種付け計画！
高能力種雄牛精液の選定！

● プラン **B**

バラに厚みを！
バラ厚向上を目指した牛床づくり

● プラン **C**

食べて美味しい牛肉を
目指した飼料給与

プランA

種付け計画！
高能力種雄牛精液の選定！

一番最初に考えないといけないこと

どの血統を用いて作出するか

目標を明確にすること

枝肉の深さ・厚さ

◎脂肪交雑

A5-12



高評価♡

しかし...

入賞ならず...





課題として

挙げられたのは・・・

- ・ モモの抜け
- ・ もう少し脂肪が入っていてほしい！

モモ抜けをよくする方法はわかっていないが、

血統の影響は大きい

と、教えていただきました。

このことから

いいところは伸ばし、モモ抜けの良い牛
を作ることを目標として種雄牛を選定

血統説明（今までに出品した種雄牛）

徳重和牛人工授精所
会社紹介 種雄牛一覧 お問い合わせ お知らせ

TOP / 全国済みの種雄牛一覧 / 美国桜



みくにぎくろ
美国桜

田尻系
茂金系
藤良系
気高系

P黒948



福之姫 藤良系
ふくのひめ
黒厚5689(82.7) FCMAX

繁殖場所: 徳重種雄牛センター 繁殖者: 川上 徳功 氏
生年月日: 平成24年8月4日 産 地: 徳重県大田郡赤
野町助野1-1343832206

「福之姫」の母は、黒毛黒でBMS No. 最高種値である「ふくひめ3」であり、増体と脂肪交雑の改良力で定評のある「芳之国」を父として作出した種雄牛です。
筋肉形質G種値は、筋肉主要3形質（参考）で突出しており、特にBMS No. では歴代1位、筋肉量で第3位、ロース芯面積で第1位、バラの厚さで第2位と高い評価となっており、産子の筋肉は、サシの形状、カブリサシ、モモ掛けなどに優れた筋肉であると好評価を得ています。

芳之国 (黒毛、黒厚) 黒厚14200(86.0)	第1花園 (黒毛、つがる) 黒厚12510(82.6)	北国7の8 (黒毛、大田) 黒厚11301(86.7)	第7形質 黒厚11301(86.7)
	あおはな (黒毛、大田) 黒厚14052(7)	北国7の8 (黒毛、大田) 黒厚11301(86.7)	第7形質 黒厚11301(86.7)
	よしえ (黒毛、青森) 黒厚20828(83.0)	とよくに96 (黒毛、青森) 黒厚19870(87.1)	第7形質 黒厚11301(86.7)
	ふくひめ3 (黒毛、青森) 黒厚13412(86.0)	勝忠平 (黒毛、青森) 黒厚10000(87.1)	第7形質 黒厚11301(86.7)
	ふくひめ (黒毛、青森) 黒厚12481(83.3)	平茂勝 (黒毛、青森) 黒厚2447(89.0)	第7形質 黒厚11301(86.7)
		うめ2 (黒毛、青森) 黒厚19476(82.1)	第7形質 黒厚11301(86.7)
		第5繁殖 (黒毛、青森) 黒厚2070(83.1)	第7形質 黒厚11301(86.7)
		むつひめ (黒毛、青森)	第7形質 黒厚11301(86.7)



種肉種値 第3位
BMS No. 第1位
ロース芯面積 第1位
バラの厚さ 第2位
皮下脂肪厚

安亀忠号

抜群の産肉能力を発揮!!

※全国各地より問い合わせ殺到!!



- 血統 / 喜亀忠-安糸福-金幸-平茂勝-神高福
- 登録番号 / 黒原5908 得点(88.2)
- 生年月日 / 平成25年5月12日生
- 生産者 / 鹿児島県鹿屋市串良町 新留 康男

第12回 鹿児島全共
第6区 総合評価郡
候補牛決定!!

第53回 管内繁養ヤング種雄牛産子肉牛枝肉共助会における安亀忠産子の枝肉成績(全頭)

番号	父	2代祖	3代祖	性別	枝重	ロース芯	バツ厚	生体歩留	BMS No.	販売
14	安亀忠	第2勝王	安糸福	去勢	639.6kg	91cm	8.9cm	65.0%	12	
15	安亀忠	勝安亀	金幸	去勢	568.8kg	76cm	9.3cm	68.4%	12	1頭
16	安亀忠	第2勝王	21世紀	去勢	564.5kg	66cm	9.2cm	65.2%	8	
8	安亀忠	第2安平	北国7の3	去勢	593.5kg	93cm	9.1cm	63.8%	12	

※1頭JA 管内かごしま 農業工場 出荷日: 令和2年2月27日

※色紙: 鹿児島県畜産振興会 4月1日



みどり

百合茂

誕

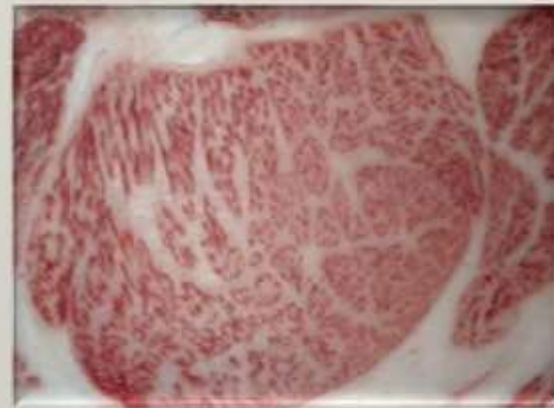
生

百合白清2

◎脂肪交雑能力

◎増体能力

◎モモ抜きの成績



育種価評価(遺伝的能力評価値)

	百合白清2 検定後	県内雌牛 平均
枝肉重量	114.27	28.13
ロース芯面積	29.03	5.29
バラ厚	2.01	0.61
皮下脂肪	-0.69	-0.30
推定歩留	4.54	1.06
脂肪交雑	3.71	1.14

鳥取県
Ehime Prefecture Maki Site

テーマでさがす 県の紹介 新着情報 ネットで手紙 県政情報 観光と仕事 県外の方へ

鳥取県の種畜牛

福増

福増 (ふくます) × (一社) 有限会社鳥取県畜産センター



- 登録番号：鳥取5273 (62, 7点)
- 生年月日：平成21年2月24日
- 産地：鳥取市青谷町
- 個体識別番号：12551-4530-0
- 遺伝子：フリー

プロフィール

本年の母「かつき5」は7頭の肥育産子が全て5等級であり、そのうち4頭がBMSNo.1.0以上という実績のある牛です。また「かつき5」の血統を見ると沖繩県の名牛である「北輝」の母の母牛と同じであるという血統でもあります。一般出荷も地産地消、精々と枝肉成績が出始めており、後代決定成績の平均BMSNo.7.8を大きく上回る好成績を示しており、高い糖質代謝能力を証明しています。枝肉の特長としては、ロース芯黒糖、枝肉歩留に非常に優れています。血統は全国的に希少な「百合茂」「舞鶴平」「安福久」系統の母牛との血縁が深いことから交配がしやすく、今後の子孫に継承しやすいためです。

安平吉

かつき5

誕

生

福増

百合清

**BIG
body**

好奇心

食欲旺盛



人好き

増久

SMALL
body

◎体の
バランス

人見知り

気が弱い



プランB

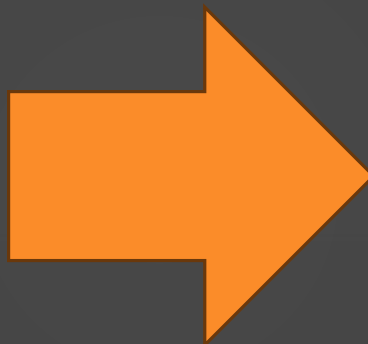
バラに厚みを！

バラ厚向上を目指した牛床づくり

ここで

盛農出品牛

10cm以上



1位

11.6cm

満足してはいけない！！

バラをもっと厚くすると・・・

↑ 歩留まり **UP** ↑

10cm以上

厚く

上位入賞！！

そのために・・・

お肉も取れて歩留まり評価
も上がる**バラ**にこだわって
肥育を行っています！！

床替えが多いと牛もストレスになるので・・・

こちらにもストレス削減に繋がる



オガクズを用いて、
腹部への負担を軽減

バラの厚みが**増す**



切り返しをして厚さと
ふかふかの維持

転倒防止

5 から 10 c m は
キープ

糞・水分が多い部分を
取り除く

汚れが少なく フカフカ で 踏ん張り が
きく牛床を実現！！

プランC

食べて美味しい**牛肉**を
目指した飼料給与

オレイン酸値を向上することで
美味しさ**UP**

なので



酒粕を加えて**脂質**の**改善**・**オレイン酸**の**向上**
を目指す

実際に中小班がブタに酒粕を給与してみたところ、食欲増進や肉の食味向上の効果見られた

酒粕を給与しない対象区との食味試験の結果、脂肪の口どけがよく、肉の臭みが少なくなった

SDGs に貢献！！



12 つくる責任
つかう責任



私たちが給与している
「**酒粕**」は産業廃棄物と
して、年間で約**1800**
トン排出されています



岩手県も日本酒の生産が盛んで生産者さんもお金をかけて廃棄している



廃棄物ではなく資源に再利用

WIN

WIN

良質な脂肪のお肉を同時に生産するすることで持続可能な農業を行える

ブラッシング



一石二鳥だね



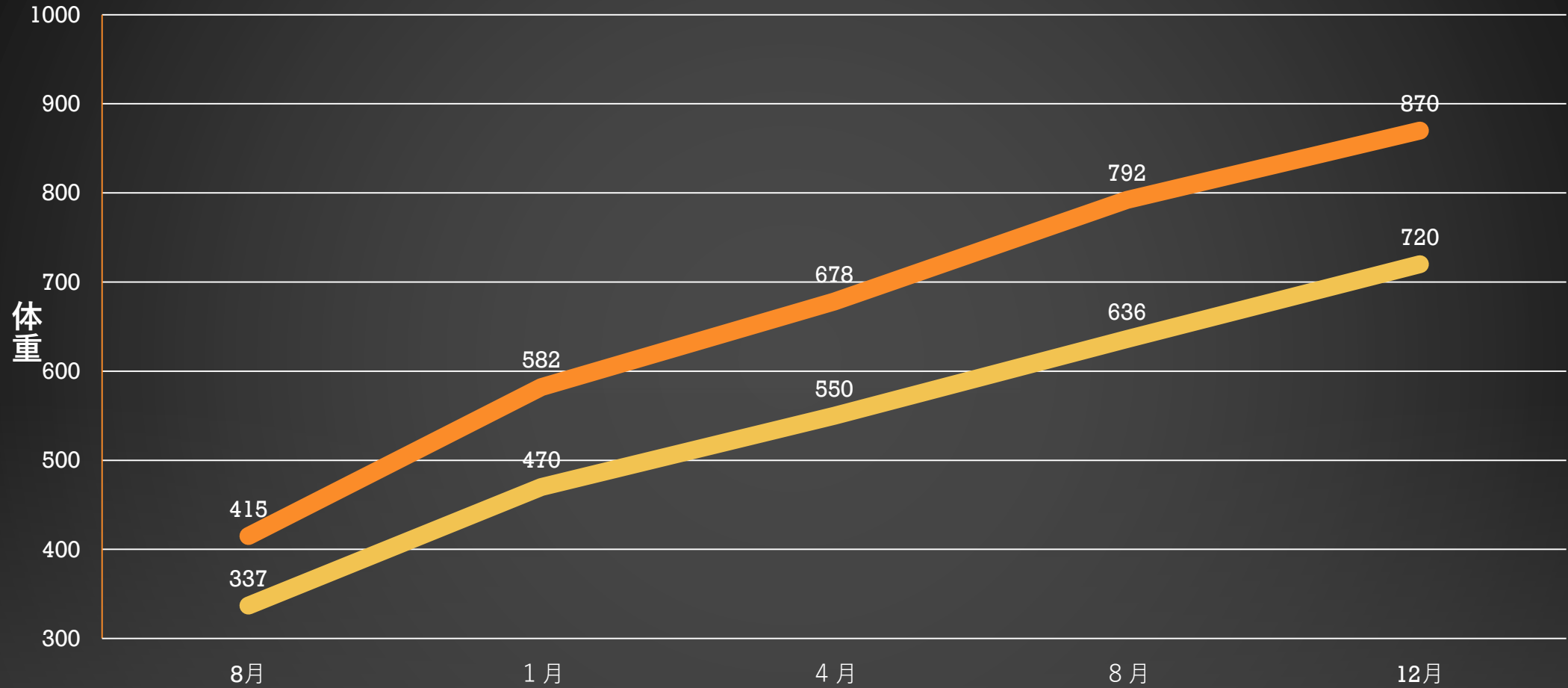
皮下脂肪 ↘



ストレス軽減

体重の変化

百合清
増久



～結果～

目標とする牛を作るための
種雄牛の選定ができた

バラ厚向上に向けて理想とする牛床
で肥育ができた

食べて美味しい牛肉となるように
飼料給与ができた

今後の課題

和牛甲子園出荷まで取り組みの結果がわからないため、頭数を増やして肥育や対象区設定のために肥育頭数を増やすことができないか学校と協議

種雄牛の選定だけでなく、繁殖雌牛の能力も影響大きいいため牛群改良を進める

終わりに

先輩方から肥育技術を受け継ぎ、私たちにできる最大限の努力の成果が百合清と増久です。
多くの方々のおかげで、食べて美味しい牛肉になっていることを信じています。
岩手の畜産・日本の畜産を盛り上げていきます！！

ありがとう



いっしょにがんばりましょう！